



平成 29 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 小 田 原 機 器
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 入 山 圭 司
(コード番号：7314)
問 合 せ 先 責 任 者 取 締 役 経 理 部 長 兼 総 務 部 長 平 野 光 利
T E L 0 4 6 5 - 2 3 - 0 1 2 1

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年2月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 12 月期通期の連結業績予想数値の修正

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,138	△356	△347	△242	△78円79銭
今回発表予想(B)	3,098	△534	△514	△34	△11円22銭
増減額(B-A)	△39	△178	△166	208	
増減率(%)	△1.2	—	—	—	
(参考)前期実績 (平成28年12月期)	3,519	161	217	132	43円01銭

2. 平成 29 年 12 月期通期の個別業績予想数値の修正

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,138	△344	△239	△77円83銭
今回発表予想(B)	3,098	△528	△48	△15円81銭
増減額(B-A)	△39	△183	190	
増減率(%)	△1.2	—	—	
(参考)前期実績 (平成28年12月期)	3,519	184	99	32円26銭

(注) 当社は、平成28年7月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出しております。

3. 修正の理由

(1) 連結業績

売上高につきましては、当期は運賃收受システムの更新需要の端境期に当たるものの、「バスロケーションシステム」関連商品の拡販を進めたこと等により、売上高は前回発表予想と同程度となる見通しとなりました。

利益面につきましては、将来の機器更新需要を見据えた研究開発費予算446百万円の計上により、当期は当初より赤字決算を見込んでいるため、経費節減努力の徹底に努めてまいりました。しかしながら、「次世代型ICカード機器」及び「首都圏向け運賃箱」等の開発費用が当初予算より増加傾向で推移しており、通期での研究開発費は当初予算446百万円より約90百万円増加する見通しであります。

加えて、運賃收受システムの更新案件及びICカードシステムの機能追加案件等、一部案件における売上原価率が想定より上昇し、連結ベースでの売上総利益率が当初予算より約1.5%低下したこと等により、営業利益及び経常利益につきましては、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

なお、平成29年10月6日に開示いたしました「投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ（開示事項の経過報告）」のとおり、平成29年12月期通期決算において、投資有価証券売却益（約452百万円）を特別利益として計上する予定であります。

このため、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

(2) 個別業績

個別業績の修正の理由につきましては、連結業績と同様の理由によるものであります。

当期の期末配当金につきましては、継続的な配当を実施することとし、平成29年2月14日に公表いたしましたとおり、1株当たり年間配当15円の配当を行う予定です。

【注】 本資料記載の業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上